

土浦市役所環境保全率先実行計画による環境負荷等実態調査の実施に伴う 目標達成状況について（報告）

1 調査の趣旨

地球温暖化対策の推進に関する法律第8条の規定により、平成13年度に策定した土浦市役所環境保全率先実行計画に基づき、毎年、その事務・事業に関する温室効果ガス排出量の状況などを調査し、公表することが義務付けられています。

2 市役所環境保全率先実行計画で定める削減目標

(1) 温室効果ガス総排出量の削減目標

「市役所独自分」の事務・事業に係る温室効果ガス総排出量を平成12年度を基準に、平成14年度から平成18年度までの計画期間中に5%削減することを努力目標としています。

(2) 重点目標

重点目標（ア）……電気使用量5%削減

重点目標（イ）……ガソリン使用量5%削減

重点目標（ウ）……軽油、灯油、A重油、LPG、都市ガス使用量5%削減

重点目標（エ）……用紙類（コピー用紙）購入量5%削減

重点目標（オ）……水使用量5%削減

重点目標（カ）……公共施設から排出される可燃ごみ10%削減

3 今回の調査の調査対象期間

平成14年度（計画に対する取組の初年度）

4 調査対象範囲

調査対象とする範囲は、市役所が実施する事務・事業全般です。

また、対象とする組織・施設は、本庁舎のほか分庁舎、公民館、学校等を含む市役所のすべての組織・施設です。

*全般的に事務・事業を委託している施設は、法定外として、この調査の対象とはしていません。

5 環境負荷等実態調査の実施方法

各所属で選任されたエコオフィス推進員からの報告を取りまとめ、目標別達成状況（資料）を作成しました。

6 調査結果

温室効果ガス発生量を平成12年度対比で、3.0%（216,592kg-CO₂：二酸化炭素換算）削減できました。（詳細は資料のとおり）

これは、原油81,733リットル（ドラム缶約409本）燃焼相当分となります。

また、今回の削減により、概算で11,312,122円の費用削減効果があったこととなります。（詳細は資料のとおり）

7 調査結果の取り扱い

今回の調査に係る温室効果ガス総排出量や目標達成状況を市の広報紙やホームページ、環境白書で公表する予定です。

土浦市役所環境保全率先実行計画 目標別達成状況

【資料】

項目		削減目標	単位	H12年度 [基準年度]	H14年度	構成比 (%)	増減量	増減率(%)	備考
温室効果ガス削減対象	重点目標	電気使用量*	kWh kg-CO ₂	11,637,812 4,154,699	11,192,525 3,995,731	56.7	445,287 158,967	3.8	
		ガソリン使用量	リットル kg-CO ₂	131,267 303,227	147,830 341,487	4.8	16,563 38,261	12.6	・ガソリン公用車の走行距離の増加
		軽油使用量	リットル kg-CO ₂	51,792 136,731	39,857 105,222	1.5	11,935 31,508	23.0	・ディーゼル公用車の走行距離の減少
		灯油使用量	リットル kg-CO ₂	297,543 746,833	293,611 736,964	10.5	3,932 9,869	1.3	
		A重油使用量	リットル kg-CO ₂	601,280 1,665,546	586,427 1,624,403	23.0	14,853 41,143	2.5	
		LPG使用量	m ³ kg-CO ₂	15,723 94,967	16,333 98,651	1.4	610 3,684	3.9	・施設における使用量増加
		都市ガス使用量	m ³ kg-CO ₂	70,055 150,618	61,753 132,769	1.9	8,302 17,849	11.9	・施設における使用量の減少
	重点目標以外	-	kg-CO ₂	12,864	13,663	0.2	799	6.2	・自動車の走行などにより排出されるメタン，一酸化二窒素，HFCなど
温室効果ガス総排出量		5%削減	kg-CO ₂	7,265,483	7,048,891	100.0	216,592	3.0	・温室効果ガス排出量は，地球温暖化対策推進法施行令で定められた排出係数により算出しています。
温室削減対象が以外	重点目標	北 ¹ -用紙購入量	千枚 (A4換算)	18,421	17,571	-	850	4.6	
		水使用量	m ³	260,040	237,050	-	22,990	8.8	
		可燃ごみ廃棄量	kg	574,330	626,530	-	52,200	9.1	・施設回収ごみ(生ごみ等)の増加

* 本表には，市民活動等の関与が大きい清掃センター及び最終処分場について，「市民等関与分」として含んでいません。
kg-CO₂:温室効果の違うガスの量を代表的な温室効果ガスである二酸化炭素の重量に換算した単位で，国で採用している単位。

費用削減効果について

平成14年度実績：平成12年度対比（概算）

項目	増減量	単価	金額
電気	-445,287 (kWh)	23 (円/kWh)	-10,241,601 (円)
ガソリン	+16,563 (リットル)	94 (円/リットル)	+1,556,922 (円)
軽油	-11,935 (リットル)	76 (円/リットル)	-907,060 (円)
灯油	-3,932 (リットル)	38 (円/リットル)	-149,416 (円)
A重油	-14,853 (リットル)	35 (円/リットル)	-519,855 (円)
LPG	+610 (m ³)	400 (円/m ³)	+244,000 (円)
都市ガス	-8,302 (m ³)	156 (円/m ³)	-1,295,112 (円)
計	-	-	-11,312,122 (円)

【単価の根拠】

- ・電気： (財)省エネルギーセンター発行の資料に示されている一般的な単価。
- ・ガソリン： 平成14年度管財課契約単価（レギュラーガソリン）
- ・軽油： 平成14年度管財課契約単価（軽油税を含む。）
- ・灯油： 平成14年度管財課契約単価（ローリー単価）
- ・A重油： 平成14年度管財課契約単価（ローリー単価）
- ・LPG： 平成14年度管財課契約単価
- ・都市ガス： 平成14年度の実績単価。